スクロール冷凍機

スクロール冷凍機 NEW

屋外設置型（空冷一体型）

DCインバーターシングルタイプ［冷蔵用］
4.5kW（6馬力）・5.2kW（7馬力）・6.0kW（8馬力）

新冷媒R448Aの採用とCOPの向上

KX-T7AMV

●ラインアップ・定格冷凍能力

型　式	呼称出力[kW]（馬力）	定格冷凍能力[kW]
KX-T6AMV	4.5（6）	14.0（58Hz運転時）
KX-T7AMV	5.2（7）	15.0（63Hz運転時）
KX-T8AMV	6.0（8）	18.0（80Hz運転時）

●蒸発温度使用範囲

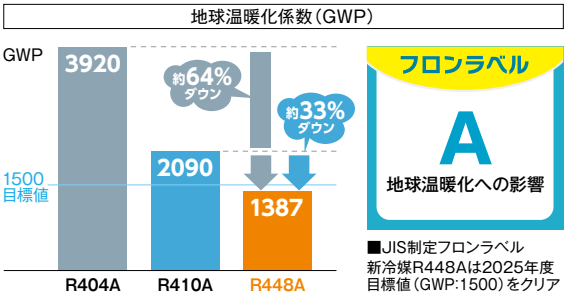
現行機	R404A	−20〜−5℃
	R410A	−20〜10℃
新型機（R448A）		−20〜10℃

＊表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019：2014で測定した値になります。

特長1 新冷媒R448Aを採用

冷媒には不燃性※1の新冷媒R448Aを採用。地球温暖化係数※2を従来のR404A※3に比べて約64%、R410A※3に比べて約33%低減した冷媒です。これにより、本製品はフロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」※4を実現しました。

※1.ASHRAE 規格34の冷媒安全性分類で、冷媒R448AはA1に分類されます。※2.地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が大きいことを示します。※3.出典「IPCC第4次評価報告書」温暖化係数（GWP）100年値。※4.フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。



■JIS制定フロンラベル
新冷媒R448Aは2025年度目標値（GWP:1500）をクリア

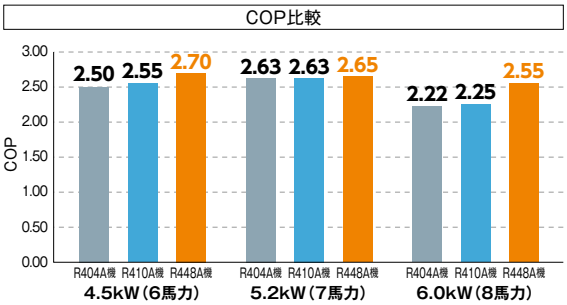
特長2 COP※5の向上

高効率スクロール圧縮機と過冷却器の採用、凝縮器性能の向上によりCOPの向上を図りました。

※5 冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。COPは蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した自主規準の値です。（蒸発温度−10℃）

【比較対象の現行機】

R404A機	KX-RD6AMV（6馬力インバーター機） KX-RD7AMV（7馬力インバーター機） KX-RD8AMV（8馬力インバーター機）
R410A機	KX-N6AMV（6馬力インバーター機） KX-N7AMV（7馬力インバーター機） KX-N8AMV（8馬力インバーター機）



特長3 ワーニング機能「冷媒不足検知」を搭載

現行のR410A機に搭載されているワーニング機能に加えて「冷媒不足検知」を搭載。運転状態を監視することで、冷媒の状態変化をとらえ、冷媒漏れや季節変化による冷媒不足を検知します。冷媒不足によるシステム停止前にワーニング出力（警報）することによりサービスの向上を図ります。

＊掲載製品の製造元は日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社です。
＊製品についての詳細は「新冷媒R448Aスクロール冷凍機 屋外設置型（空冷一体型）」専用パンフレット（SR-408）をご覧ください。

お問合せ：日立アプライアンス株式会社　ホームページ：http://www.hitachi-ap.co.jp
北海道営業所 050-3142-0621　福島営業所 024-921-5550　北陸支店 076-429-4051　関西支店 050-3181-8205　四国営業所 087-833-8701
北日本支店 022-266-1321　関東・広域支店 050-3154-3973　中部支店 050-3144-9820　中四国支店 082-240-6154　九州支店 050-3142-0629